

株式会社 クロススタッフ

みぞ ぐち つよし
溝口 剛 代表



測量システム開発を活かして事業を展開

2015年6月創業の株式会社クロススタッフ。測量に関する各種サービスを提供する。ひととき特徴的なのが、水面下の深浅や地形を測量できるラジコンボート。国内で取り扱っている事業者が100人程度という比較的ニッチな測量機器である。

代表の溝口代表は、このラジコンボートが計測した結果をその場で即時にグラフや3D図に表示し解析するシステムを開発し、ラジコンボートと共に建設業の関連企業へレンタルする事業を展開している。ラジコンボートは小型で軽量。1人でも操作ができるため、人手不足の続く測量部門の強い味方となっている。

一方で、ゼネコンから橋梁調査や浚渫（しゅんせつ）工事のための川底・海底の測量や地盤調査を受注しており、溝口代表も従業員とともに、日本各地を飛び回る日々を過ごしている。

注文が途絶えた苦難の時期

2015年、溝口代表は測量機器の販売・レンタル会社から独立した。創業を各所へ知らせると次々と仕事を発注してくれ、順調なスタートを切ったかに見えた。だがまもなく、パタリと受注が止み、初めてこれまでの受注が“御祝儀”であることに気づいた。

溝口代表は、することがない日々をすべて勉強に充てた。「非常につらかったけど、ひたすら読書した」と言い、無料のビジネスセミナーを見つけては、参加した。課題解決の糸口を見いだすことに集中したのである。

そうするうちに、そう親しいわけでもなかった知り合いから受注があった。この仕事を完遂させ

たことが転機となった。仕事ぶりを周囲の業者も認めたようで、その後、大手企業からも注文が舞い込むようになった。

仕事はきっちりこなすという溝口代表は、肝要なのは「常に103%の仕事をする」ことだという。つまり、受注内容はこなして当然。それに加え、例えば、レンタル機器が測量結果をデータで保存する機能を有するとすれば、その場で結果がグラフなどで表示される端末をつけるといった、ちょっとしたサービスを上乘せする。サービスの部分は多すぎると、かえって顧客からはマイナスの評価になる。3%が満足度を大きくし、リピート受注につながるのだ。このような努力も功を奏し、現在、従業員を増やす予定である。

学んだことを後進へ

溝口代表は同じビルに入居する縁で、株式会社計装サービスの永徳代表に声をかけ、学んだSEO対策のノウハウを注いでホームページを作成し、同社の顧客拡大につなげるなど、面倒見のよさもうかがえる。同様に、自身が吸収し、実践してきた経営知識やノウハウを、後進の創業希望者にも伝えていきたいと、創業コンサルタントにも意向を示している。

企業データ

代表者プロフィール：50代・男性・尼崎市出身
創業：2015年6月（2016年4月法人化）
事業内容：測量に関するシステム開発、深浅測量用ラジコンボートの販売・レンタルなど
従業員数：5人（パートを含む）
所在地：尼崎市道意町7-1-3 尼崎リサーチインキュベーションセンター629号室
電話：06-4950-0888
ホームページ：<http://shinsensokuryo.jp>